

○九州地方の地震活動

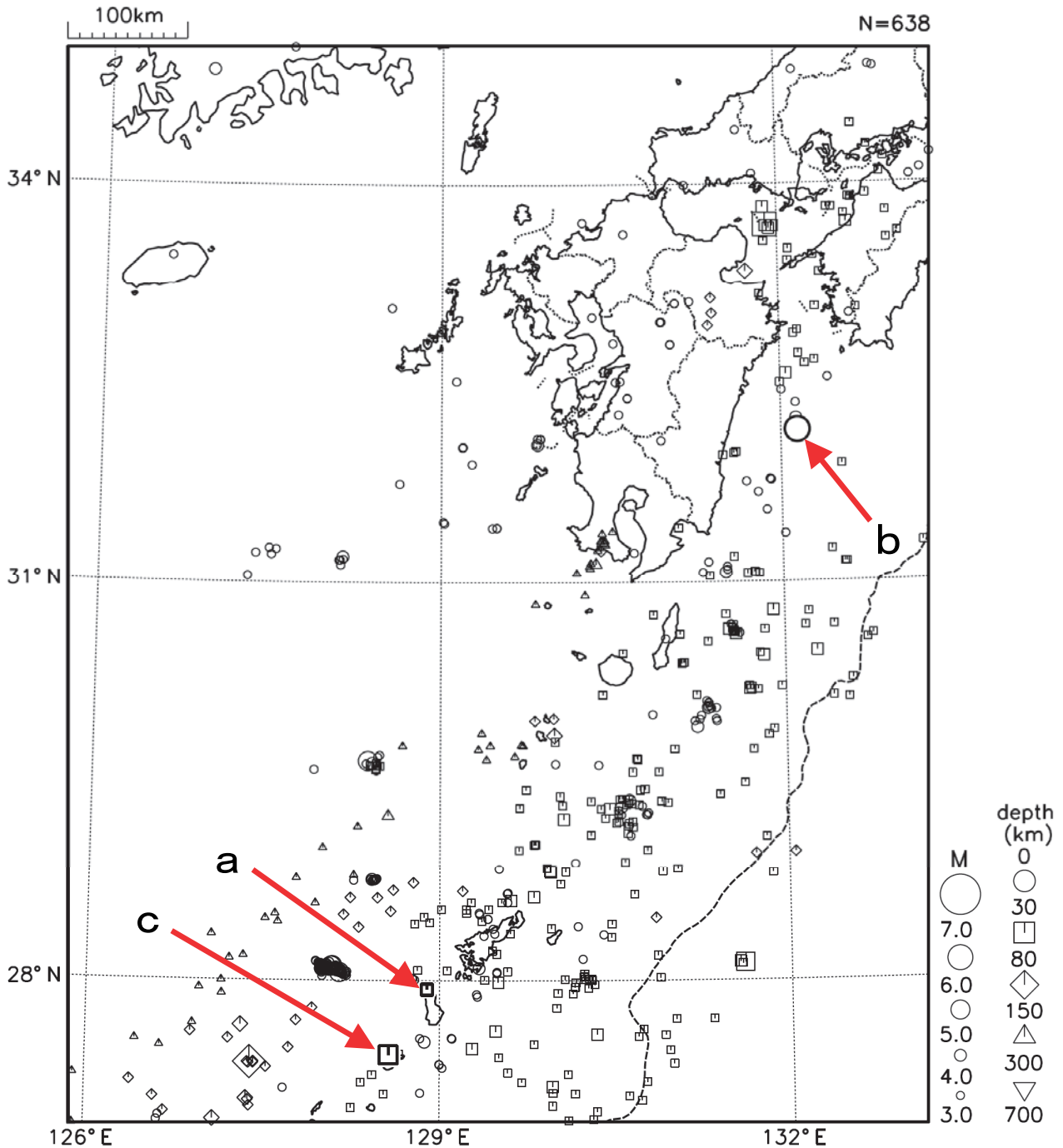


図9 九州地方の震央分布図（2014年1月1日～12月31日、 $M \geq 3.0$ ）

〔概況〕

2014年に九州地方で震度4以上を観測した地震は5回（2013年は3回）であった。
2014年中の主な活動は次のとおりである。

2月2日15時05分に奄美大島近海の深さ46kmで $M4.5$ の地震（図9中のa）が発生し、鹿児島県伊仙町（徳之島）で震度4を観測したほか、奄美群島で震度3～1を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

4月2日08時46分（日本時間）にチリ北部沿岸で $Mw8.1$ の地震が発生し、太平洋の広い範囲で津波が発生した。

九州地方でも、宮崎県宮崎港※で18cm、鹿児島県種子島熊野で18cmなど、宮崎県、鹿児島県で津波を観測した。

※所属：国土交通省港湾局

8 月 29 日 04 時 14 分に日向灘の深さ 18km で M6.0 の地震（図 9 中の b）が発生し、熊本県、宮崎県で震度 4 を観測したほか、九州地方を中心に、近畿地方から九州地方にかけて震度 3 ～ 1 を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

10 月 22 日 09 時 15 分に沖縄本島近海（沖永良部島付近）の深さ 51km で M5.6 の地震（図 9 中の c）が発生し、鹿児島県（天城町（徳之島）、知名町（沖永良部島）、与論町）で震度 4 を観測したほか、鹿児島県（奄美群島）から沖縄県にかけて震度 3 ～ 1 を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。